欧州特許庁（EPO）、欧州の技術移転に関する報告書を公表

2026 年 10 月 29 日

欧州特許庁（EPO）は、10 月 22 日、欧州の技術移転の現状を分析した報告書「Europe's Technology Transfer Landscape」を公表した。報告書は、EPO の特許データに加え、フラウンホーファーシステムイノベーション研究所が実施した学術発明についての分析、欧州の技術移転専門家団体である ASTP（Association of European Science and Technology Transfer Professionals）が実施した 800 超の技術移転機関（Technology Transfer Office: TTO）へのアンケート調査、および 22 名の技術移転専門家へのインタビューを基に、欧州の研究成果の事業化を担う技術移転体制を分析している。

報告書によれば、欧州の大学、公的研究機関（PRO）および研究病院による欧州特許出願（EP 出願）は過去 20 年間で大きく増加した。これらの機関が関与する EP 出願は 2006 年の 3,235 件から 2023 年には 8,138 件へ増加し、欧州由来の全 EP 出願に占める割合も 4.8%から 9.4%へ上昇した。

また、大学研究者が発明者として関与する「Academic Patent」のうち、大学自身が出願人となる「直接出願」の割合は、欧州では 2000 年頃の約 20%から 2020 年には約 50%まで増加した。2020 年時点では、この割合は米国とほぼ同水準となっており、報告書は、欧州の大学が研究成果の知的財産を自ら保有し、その保護や活用により大きな責任を担う方向へ移行していることを示す結果であると分析している。

一方で、大学保有特許の維持状況には差がみられた。2000～2012 年優先権年の EPO 登録特許について、登録後 10 年間維持された割合は、欧州の大学直接保有特許が 59.3%であったのに対し、米国は 73.7%であった。また、欧州では大学直接保有特許の維持率は、大学研究者が関与する企業保有特許（67.8%）を下回った。報告書は、大学が特許を保有する割合は高まったものの、その後の管理や事業化支援能力の確保が課題となる可能性を指摘している。なお、報告書自身も、欧米比較については制度や知財戦略の違いを踏まえ慎重な解釈が必要としている。

報告書はあわせて、欧州の TTO の実態を分析した。ASTP が実施する年次調査によれば、欧州の TTO の中央値は 6.7 人の職員（FTE:フルタイム職員換算数）であり、年間の発明届出件数は約 9 件、ライセンス契約は 2 件、新規スピンオフ企業は 0.5 件であった。多くの TTO が小規模な体制で活動していることが明らかとなった。なお、本報告書では、2017 年から 2023 年の間に少なくとも 1 回回答した 800 超の欧州 TTO のデータが分析に用いられている。

また、大規模な TTO ほど特許出願、ライセンス契約、スタートアップ創出などの件数が多い傾向が確認された。一方で、発明届出 1 件当たりの特許化やライセンス化等の割合については、大規模 TTO と小規模・中規模 TTO との間に大きな差はみられなかった。報告書は、小規模 TTO が個々の発明を処理する能力で必ずしも劣るわけではなく、大規

模TTOの強みは、より多くの案件を扱えることや、専門知識、投資家・企業とのネットワーク、商業化支援機能を維持できる点にあるとしている。さらに、TTO 職員数とライセンス数、スピンオフ数、スタートアップ数との間には統計的な関連性が認められた。例えば、職員数が多い TTO ほど商業化関連の成果指標が高い傾向がみられた。もっとも、報告書は、これらの結果は相関関係を示すものであり、職員数の増加が成果増加を直接もたらす因果関係を示したものではないと明記している。

報告書では、こうした分析を踏まえ、TTO を欧州の競争力や技術主権を支える重要なインフラと位置付け、人材、資金、専門知識、ネットワーク等の強化や、TTO 間の連携・能力共有の必要性を提言している。

本報告書からは、EPO が大学発技術の事業化、ライセンシング、スピンオフ支援などを今後の重要政策課題として位置付けていることがうかがえる。日本企業にとっては、欧州の大学・研究機関との連携や技術探索を進める上で、その動向に注目する必要がある。

－ EPO のニュースリリース等は、以下参照 －

（ニュースリリース）

- https://www.epo.org/en/news-events/news/public-research-market-success-europes-tech-transfer-challenge

（報告書）

- https://link.epo.org/web/publications/studies/en-europes-technology-transfer-landscape.pdf

（以上）